

事務事業総点検に係る対応方針

環境事業部

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
減量総務課	北河内広域リサイクル共同処理事業負担金交付事業	現状のまま継続	北河内4市リサイクル施設の適正かつ効率的な運営のために、引き続き、北河内4市リサイクル施設組合構成4市(部長・課長)会議において、事業内容の精査を行い、継続的な改善に取り組んでいく。	二次点検・評価
減量総務課	ごみ減量化対策事業(減量総務課)	現状のまま継続(改善済み)	一般家庭ごみの有料化について、北河内7市で連携し、計画的に研究を進めていく。	二次点検・評価
減量総務課	事業系ごみ減量指導事業	現状のまま継続	事業系ごみの減量化に向けた取り組みの検証については、引き続き、廃棄物減量等推進審議会において行っていく。	二次点検・評価
穂谷川清掃工場	ごみ処理施設維持管理事業(穂谷川)	現状のまま継続	平成23年度まで直営で行っていた運転管理業務を平成24年度から業務の4分の3を委託に切り替えた。 更なる委託の可能性について検討の結果、穂谷川清掃工場第3プラントは、①老朽化した施設であること。②委託契約は競争入札で行っているため、運転経験が少ない業者になる場合があること。等から、通常時及び緊急対応時の業者への老朽施設の運転ノウハウの指導などの危機管理上、4分の1の直営について現状のまま継続する必要があると考える。しかし、生産性の向上については、今後の老朽化対策工事において、更なる運転経費の削減などが可能となるよう取り組んでいく。	二次点検・評価
東部清掃工場	東部清掃工場施設運営業務	現状のまま継続	施設運営業務内8項目の委託について、委託内容の再精査・再検証を実施し、価格、合理性等の充実を図り、消耗品の薬品費及び売電に係る契約方法の見直しを行い経費削減に取り組んでいく。	二次点検・評価
東部清掃工場	東部清掃工場施設維持管理業務	現状のまま継続	年度内に2回、定期的(前期・後期)に実施している改善・補修工事について、工事内容の再確認と予防保全を組み込み機能状況等把握することで、長期・総合的コスト削減に取り組んでいく。	二次点検・評価